エッジ

マイクロソフトのブラウザ・エッジは最初は使い難いような気がして、永い間、IE(インターネットエクスプローラ)を使っていたが、いよいよサービスが終わるということで、エッジを使うようになっていたが、と言っても、グーグルの「クローム」や、モジーラの「ファイヤーフォックス」も時々切り替えて使っていた。

矢張り一番使い慣れていて使いやすかったのは、インターネットエクスプローラだった、 クロームも良いなあとは思ってはいたが、メインのブラウザにはしていなかった。

ウインドウズ付属のブラウザは使い物にならないとの評もあったが、今やエッジはクロームを超えたとの評価もあるようだ、勿論最新のエッジの事だ、新機能はどんなところなのか、一寸調べて見ました。

まず画面のレイアウト、起動時や新規タブを開いた時のレイアウトには、「シンプル」、「イメージ」、「ニュース」の3種類があり、好みに応じて切り替えが可能で、背景画像に手持ちの写真を使うこともできる。

ニュースの表示には、2021年9月に始まった「Microsoft Start…マイクロソフトスタート」というサービスを使っている。

表示するニュースはAI、機械学習などの技術を使って選択され、関心あるニュースが表示されるように、「パーソナル設定」で気になるトピックを選択したり、「このような記事を減らす」、「〇〇からの記事を非表示」などを選んで学習させることができる。

この他、タブをグループ化して整理し見た目すっきりにするとか、エッジの検索エンジンはBingだが、設定を変更すれば、Googleでも検索できるようになる、また、コレクション機能という便利な機能もある、まだまだある、全部を知って使いこなすのは大変だ。

パワーオートメートデスクトップ

「RPA」というのを最近よく目にする、「RPA」とは、定型化業務をロボットに任せるように自動化するツールのことで、RPAは「Robotic Process Automation」の頭文字からとっている。(読み方は、アールピーエー)

このPRAの機能を持つソフトをマイクロソフトが、無料で提供している、「Power Automate Desktop…パワーオートメートデスクトップ」が、Win-11に標準搭載され、10でも無料で入手して使えるのだ。

「Power Automate Desktop」では、やりたい操作を一覧から選択して設定するだけで「ロボット」のように全自動で実行してくれ、難しいプログラムの知識は一切不要とのこと。

ー寸ややこしいが、パワーオートメートは、後ろに「デスクトップ」がつかない「パワーオートメート」と「デスクトップ」がつく、「パワーオートメートデスクトップ」の2種類がある、

個人で使うのは、「パワーオートメートデスクトップ」の方だ、Win-11には標準搭載されているが、Win-10では、公式サイトから入手だ、とりあえずダウンロード、インストールは済んだので、少しづつ勉強して使って見る事にする、何か少しできるようになったら、後日改めて記事にして報告だがどうなることやらです。 (2022年1月記)